

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

特産農作物の生産性と品質の向上を図るため、網走及び十勝の各特産種苗センターにおいて、北海道等の関係道県及び関係団体と協議して樹立した計画に基づき、豆類、馬鈴しょ、麦類等の優良種苗の生産・配布を実施した。

北海道の天候は近年安定しない状況が続いているが、本年度においても、網走地方では、6月上旬の日照不足と低温、7月下旬からの高温と8月中・下旬の台風による大雨と強風により、菜豆、高級菜豆で被害が生じた。

十勝地方では、6月中旬から7月にかけて日照不足が続いたのに加え、8月に4個の台風が上陸ないし接近した。このため、十勝特産種苗センターにおいては豆類、麦類、馬鈴しょ、そばの各作物とも大きな被害を受け、計画生産量を大きく下回った。

試験調査については、馬鈴しょ育成機関から受託して実施する新品種開発及び普及促進のための種いもの増殖を引続き実施するとともに、馬鈴しょ海外導用品種についての栽培試験及びナガイモ等についての地域適応性、採種技術等に関する試験調査を引続き関係機関より受託して実施した。

また、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を引き続き発行するとともに、近年重要性が高まっている加工用馬鈴しょについて、加工性に優れた新品種の早期育成と新品種の実用化を結ぶ「ばれいしょ加工適性研究会」を主催する等情報提供活動の強化に努めた。

1. 優良原種苗の生産・配布

(1) 豆類等原原種・原種等の生産配布

北海道庁等の助成を得つつ、北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、豆類（大豆、小豆、菜豆、高級菜豆）の原原種ほ・原種ほ等計 15.3ha、麦類（大麦、小麦）の原種ほ等 15.8ha 及びそばの原原種ほ 1.0ha を設置して種子生産を行った。

網走特産種苗センターでは6月の低温日照不足の影響で豆類の初期成育は遅れたが、7月下旬からの高温により生育が急速に進み軟弱徒長傾向となり、灰色かび病や菌核病等の病害が多発した。また、8月の台風中・下旬の台風による強風と大雨によって、倒伏や葉茎の損傷が見られ、着莢数が平年を下回る品目もかなり見られたが、計画数量の生産は達成された。なお、高級菜豆では手竹の支柱が台風の強風で倒伏したこともあり、特に晩生の大白花では被害が大きく計画量の半分の生産となった。

十勝特産種苗センターにおいても6月中旬以降の日照不足により豆類の生育が停滞し、8月には度重なる台風により葉茎が激しく損傷し株の枯死や倒伏が多発した。また、成熟

期前後の降雨により腐敗粒や発芽粒が多く発生した。特に、菜豆原原種の被害は甚大で生産量は計画数量の30%を下回った。

また、大豆のユキホマレの原原種が逼迫していることに対応して、昨年に引続き原原種格の生産を行い、1,589Kg（計画比103%）の生産量を得た。

豆類全体の生産量は24.4t（計画比80%）で、種子配布量は22.7tであった。

前年度に引き続いて（公財）日本豆類協会の公募事業である豆類振興事業に応募して24,128千円の助成を受け、優良な豆類原原種・原種の優良種子の生産配布をより計画的・安定的に実施していくために必要な機械器具、生産基盤等の整備及び調査等を実施した。

麦類については、網走特産種苗センターでは概ね計画どおりの収量となったが、十勝特産種苗センターにおいては出穂期や開花期前後における長雨・日照不足により不稔が多く1穂粒数が低下したこと、成熟期前の多雨により穂発芽が多発したこと等により大幅な減収となった。麦類全体の生産量は71.5t（計画比98%）で、種子配布量は45.9tであった。

そばについては、7月までは順調な生育であったが、8月の台風で倒伏、脱粒、穂発芽が多発し、大幅な減収となった。生産量は687Kg（計画比57%）で、種子配布数量は947Kg（26年産844Kg，27年産103Kg）であった。

（2）馬鈴しょ原種等の生産配付

北海道及び関係団体と協議して樹立した生産計画に基づき、網走及び十勝特産種苗センターにおいて、原種ほ13.7haを設置して種子生産を行った。

網走特産種苗センターでは4月下旬の早期植え付けによって初期成育を確保できたことから、6月の低温日照不足や8月の台風による大雨の影響による腐敗等の被害も一部見られたが、昨年に続いてすべての品種で良好な生産となった。

十勝特産種苗センターにおいては6月上旬までは良好な生育であったが、6月中旬以降の日照不足の影響で生育が停滞したことに加え、8月の台風によりほ場の一部で雨水が滞水し塊茎腐敗が多発する等の被害があり、メイクインやコナユキ等で大幅な減収となった。

馬鈴しょ全体の生産量は397.4t（計画比100%）で、種子配布量は365.3tとなった。

なお、平成27年度においても（独）種苗管理センターで黒あし病が発生したため、アーリースターチについては当協会が生産した馬鈴しょを28年産の種馬鈴しょとして使用した。

（3）ナガイモ原原種等の生産配付

女満別町農業協同組合からの委託により、網走特産種苗センターにおいて、ナガイモの原原種ほ14.6a、原種ほ50a設置し、種苗の生産・配布を行った。

6月の低温日照不足により初期成育は遅れたが、7月下旬から平年を上回る気温が続いたことから生育は回復した。特に、露地栽培の原種は生産計画量を大幅に上回る豊作となったが、台風によってほ場が一時的に浸水したことから、芋先端部の奇形が多発した。

(4) 薬草種苗の生産配布

薬草種苗の供給要請に応じ、網走特産種苗センターにおいて、トウキ種苗ほ2.7aを設置し、種苗の生産・配布を行った。配布量は154千本となった。

2 試験調査等の実施

(1) 馬鈴しょ海外導用品種及びMT等栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、(株) ジャパンポテトからの委託により、海外導用品種についてMT（マイクロチューバー）及びMT由来種子の栽培試験を行い、品種特性並びにMT種苗生産技術についての調査を行った。

(2) 馬鈴しょ育成品種栽培試験

十勝特産種苗センターにおいて、ホクレンからの委託より、ホクレン育成品種Mn T（ミニチューバー）について栽培試験を行い、品種特性並びにMn T種苗生産技術についての調査を行った。

(3) 新品種開発・普及促進用種馬鈴しょ生産試験

十勝特産種苗センターにおいて、馬鈴しょの育種を行っている北海道農業研究センター、北見農業試験場、カルビーポテト（株）からの委託により、馬鈴しょ新品種開発のための奨励品種決定調査に供する種馬鈴しょの生産並びに新品種育成後に早期に普及促進を図るための普及展示栽培用種いもの生産を行った。

(4) 馬鈴しょ原種等ウイルス病後代検定

十勝特産種苗センターにおいて、十勝農業協同組合連合会と共同して十勝地域で生産された原種ほ及び採種ほ産種馬鈴しょについてウイルス病及び黒あし病の罹病状況を調査し、種馬鈴しょの栽培情報として提供した。

(5) ナガイモ種子生産技術確立調査

十勝特産種苗センターにおいて、幕別町農業協同組合からの委託により、ナガイモ種子（ムカゴ）生産技術確立のため、ナガイモの品種選定、栽培技術の調査及び採種体系の構築に向けた種子生産技術の確立に関する栽培試験を行った。

3. 情報の提供

(1) 「特産種苗」の発行

特産農作物の振興に資するため、特産農作物に関する品種、種苗、生産技術、産地情報を主体とした情報誌「特産種苗」を「特集 小豆、いんげん等種子の生産・供給」、「雑穀類の生産状況」として発行し、関係機関等に配布するとともに、ホームページでも広く提供した。

(2) ばれいしょ加工適性研究会

食品加工用ばれいしょの需要拡大による国産ばれいしょの生産と加工産業の振興の重要性に鑑み、近年重要性が高まっている加工適正に優れた馬鈴しょ品種の早期育成と普及

を目指した育種、生産、加工の各分野の専門家で構成するばれいしょ加工適性研究会を平成15年に組織し、平成28年度においても引続き以下の事業を実施した。

① 加工試験の実施

北海道農業研究センター、北見農業試験場、長崎県農林技術開発センター、ホクレン農業総合研究所育成の19品種・系統を食品加工メーカー6社の協力を得てポテトチップス、フライドポテト、コロケ、サラダ等への加工試験を実施した。

② ばれいしょ加工適性研究会の開催

平成29年2月23～24日に北海道農業研究センター芽室研究拠点（芽室町）において、品種育成機関、加工業者、生産団体等から構成されている委員15名のほか農林水産省、北海道庁、生産者団体、加工業者等約60名の参加による研究会を開催し、加工試験データをもとに加工用途毎の比較検討及び次年度に向けた試験品種の検討を行った。

③ 新品種等に関する情報提供

加工試験の結果、供試品種の来歴、栽培・加工特性等研究会の成果をとりまとめ関係機関等に提供した。

(3) 日本種馬鈴薯協会の運営

主要種馬鈴薯採種道県の北海道、群馬県、岡山県、広島県、長崎県、熊本県の種馬鈴薯生産団体及び全国農業組合連合会により構成されている日本種馬鈴薯協会の事務局としてその運営に当たり、全国農業協同組合連合会、ホクレン農業協同組合連合会の協力のもと「種馬鈴しょの取扱いハンドブック」の改訂作業を進めた。

(4) ホームページの運営

ホームページを通じて特産種苗センターでの種苗生産状況や特産農作物に関する情報提供を行った。

4. 生産基盤の整備

(1) 高品質種苗の供給体制の強化

品質の低下を防ぎ高品質種苗の供給体制を強化するため、十勝特産種苗センターにおいて馬鈴しょ選別舎、倉庫等の改修整備を行ったほか、網走特産種苗センターに豆乾燥機、豆選別機等の整備を行った。

(2) ほ場の土壌改善等

合理的な4年輪作を堅持しつつ、有機質補給等のため緑肥作物の導入等により土壌の改善を図った。また、十勝特産種苗センターに電気牧柵の整備を行った。

(3) 機械・施設の整備等

機械・施設の老朽化に伴う修理費の増加及び高性能機械等の普及に対応して、トラクターを網走特産種苗センターに、マウントスプレーヤーを十勝特産種苗センターに導入する等整備を進めた。

(4) 技術習得等

特産物種苗等の生産・配布の要請に対する確に応えられる体制とするため、前年度に続き農林水産省農林水産研修所での「農作業安全研修」をはじめ各種技術研修会への参加、技術交流検討会の開催等により種苗生産に係る技術習得に努めた。

1 平成28年度種子生産計画・生産実績比（網走＋十勝 合計）

作物名	品種名	種子種類	センター名		28年度生産			
					面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
大豆	ユキホマレ	原原種格		十勝	70	1,540	1,589	103
		原種	網走		60	1,320	1,664	126
	とよみずき	原種	網走		100	2,200	2,194	100
	ユキホマレR	原種		十勝	100	2,200	1,823	83
		採種		十勝	110	2,420	2,202	91
小豆	エリモショウズ	原種	網走		30	990	741	75
	しゅまり	原種		十勝	80	1,760	1,458	83
	きたほたる	原種		十勝	20	400	498	125
		採種		十勝	100	2,000	2,463	123
菜豆	大正金時	原原種	網走		80	1,200	1,398	117
				十勝	160	3,200	836	26
		原種	網走		100	1,500	1,500	100
	福勝	原原種	網走		160	2,400	2,577	107
				十勝	200	4,000	1,006	25
		原種	網走		50	750	727	97
姫手亡	原種		十勝	80	1,600	1,135	71	
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	250	229	92
	大白花	原種	網走		20	600	319	53
馬鈴しょ	ゆきつぶら	原種	網走		20	6,400	7,250	113
	スノーマーチ	原種	網走		60	19,200	21,690	113
	ナツフブキ	原種	網走		40	12,800	13,330	104
	アールスターチ	原種	網走		90	27,000	31,560	117
	コナフブキ	原種	網走		200	68,000	75,140	111
	サクラフブキ	原種	網走		90	30,600	35,820	117
	メイクイン	原種		十勝	190	49,400	38,735	78
	ホッカイコガネ	原種		十勝	390	105,300	97,547	93
	サクラフブキ	原種		十勝	50	13,900	13,141	95
	コナユキ	原種		十勝	40	10,800	7,271	67
	レッドムーン	原種		十勝	20	5,400	4,539	84
	コナヒメ	原種		十勝	180	48,960	51,418	105
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		380	20,520	20,733	101
	ゆめちから	原種		十勝	150	7,200	8,263	115
		採種		十勝	770	36,960	32,900	89
二条大麦	りょうふう	原種	網走		280	8,400	9,631	115
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	1,200	687	57
ナガイモ	JA	原原種	網走		14.6	3,939	4,086	104
		原種	網走		50	13,500	20,599	153
トウキ	大深系	—	網走		2.7	150千本	158千本	

項目	センター名		28年度生産			
			面積(a)	計画(kg)(A)	実績(kg)(B)	B/A(%)
うち 豆 類 計	網走	十勝	1,530	30,330	24,359	80
馬鈴しょ 計	網走	十勝	1,370	397,760	397,441	100
麦 類 計	網走	十勝	1,580	73,080	71,527	98
そば 計		十勝	100	1,200	687	57
ナガイモ 計	網走		64.6	17439	24685	142
トウキ 計	網走		2.7	150千本	158千本	
合計（トウキを除く）	網走	十勝	4,645	519,809	518,699	100

2 平成28年度種子生産・配布実績

(1) 生産年別

① 25年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越 量(kg)	28年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越 量(kg)
						本来目的種子	その他種子	その他	計	
	福良金時	原原種		十勝	105	105	0	0	105	0

② 26年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越 量(kg)	28年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越 量(kg)
						本来目的種子	その他種子	その他	計	
菜豆	大正金時	原原種	網走		1,041	1,041	0	0	1,041	0
	福良金時	原原種	網走	十勝	901	568	0	0	568	333
	福勝	原原種		十勝	510	510	0	0	510	0
	福寿金時	原原種		十勝	984	361	0	0	361	623
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	1,429	844	0	77	921	508

③ 27年産種子の配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		前年度からの繰越 量(kg)	28年度配布等量 (Kg)				次年度への繰越 量(kg)
						本来目的種子	その他種子	その他	計	
大豆	ユキホマレ	原種	網走		540	540	0	0	540	0
	とよみずき	原種	網走		900	900	0	0	900	0
小豆	エリモショウズ	原種	網走		450	450	0	0	450	0
菜豆	大正金時	原原種	網走		2,220	711	0	0	711	1,509
		原種	網走		1,830	1,830	0	0	1,830	0
	福良金時	原原種	網走	十勝	1,779	0	0	551	551	1,228
		原種	網走		990	990	0	0	990	0
	福勝	原原種		十勝	3,404	1,986	0	1,144	3,130	274
	福寿金時	原原種		十勝	2,278	0	0	1,280	1,280	998
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		300	300	0	0	300	0
	大白花	原種	網走		480	480	0	0	480	0
馬鈴しょ	アーリースターチ	原種	網走		2,400	2,400	0	0	2,400	0
	ホッカイコガネ	原種		十勝	600	600	0	0	600	0
	さやあかね	原種		十勝	350	0	0	350	350	0
	アローワ	原種		十勝	1,200	1,200	0	0	1,200	0
秋播小麦	つるきち	採種	網走		510	360	0	150	510	0
二条大麦	りょうふう	原種	網走		2,800	1,975	0	825	2,800	0
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	1,540	103	0	466	569	971

④ 28年産種子の生産・配布

作物名	品種名	種子種類	センター名		28年度生産		28年度配布等量 (K g)				次年度への繰越量 (kg)
					面積 (a)	生産量 (kg)	本来目的種子	その他種子	その他	計	
大豆	ユキホマレ	原種	網走		60	1,664	720	0	44	764	900
	とよみずき	原種	網走		100	2,194	1,260	0	124	1,384	810
	ユキホマレ	原原種格		十勝	70	1,589	1,350	0	239	1,589	0
	ユキホマレR	原種		十勝	100	1,823	1,200	422	201	1,823	0
		採種		十勝	110	2,202	2,171	0	31	2,202	0
小豆	エリモショウズ	原種	網走		30	741	0	0	111	111	630
	しゅまり	原種		十勝	80	1,458	1,299	0	159	1,458	0
	きたほたる	原種		十勝	20	498	470	0	28	498	0
		採種		十勝	100	2,463	2,408	0	55	2,463	0
菜豆	大正金時	原原種	網走	十勝	240	2,234	0	0	651	651	1,583
		原種	網走		100	1,500	0	0	168	168	1,332
	福勝	原原種	網走	十勝	360	3,583	0	0	1,343	1,343	2,240
		原種	網走		50	727	0	0	127	127	600
	姫手亡	原種		十勝	80	1,135	1,046	78	11	1,135	0
高級菜豆	福虎豆	原種	網走		10	229	0	0	49	49	180
	大白花	原種	網走		20	319	0	0	109	109	210
馬鈴しょ	ゆきつぶら	原種	網走		20	7,250	5,660	680	910	7,250	0
	スノーマーチ	原種	網走		60	21,690	18,370	3,320	0	21,690	0
	ナツブキ	原種	網走		40	13,330	11,160	1,000	1,170	13,330	0
	アーリースーチ	原種	網走		90	31,560	28,980	2,580	0	31,560	0
	コナフブキ	原種	網走		200	75,140	70,200	4,940	0	75,140	0
	サクラフブキ	原種	網走		90	35,820	32,280	3,540	0	35,820	0
	メイクイン	原種		十勝	190	38,735	29,160	0	9,575	38,735	0
	ホッカイコガネ	原種		十勝	390	97,547	94,460	0	3,087	97,547	0
	サクラフブキ	原種		十勝	50	13,141	11,340	0	1,801	13,141	0
	コナユキ	原種		十勝	40	7,271	6,280	0	991	7,271	0
	レッドムーン	原種		十勝	20	4,539	3,900	0	639	4,539	0
	コナヒメ	原種		十勝	180	51,418	49,280	0	2,138	51,418	0
	試験調査	—			30	—	—	—	—	0	0
秋播小麦	きたほなみ	原種	網走		380	20,733	13,680	4,620	2,433	20,733	0
	ゆめちから	原種		十勝	150	8,263	5,070	0	3,193	8,263	0
		採種		十勝	770	32,900	18,540	0	14,360	32,900	0
二条大麦	りょうふう	原種	網走		280	9,631	6,300	0	656	6,956	2,675
そば	キタワセソバ	原原種		十勝	100	687	0	0	277	277	410
ナガイモ	JA	原原種	網走		15	4,086	4,086	0	0	4,086	0
		原種	網走		50	20,559	20,559	0	0	20,559	0
トウキ	大深系	—	網走		3	158千本	154千本	4千本	0	158千本	0

(2) 品目別

項 目	センター名		前年度か らの繰越 量(kg)	28年度生産		28年度配布等量 (Kg)				次年度へ の繰越量 (kg)
				面積(a)	生産量 (kg)	本来目的 種 子	その他 種 子	その他	計	
うち 豆 類	網走	十勝	19,898	1,530	24,359	22,696	500	7,611	30,807	13,450
馬鈴しょ 計	網走	十勝	4,550	1,370	397,441	365,270	16,060	20,661	401,991	0
麦 類 計	網走	十勝	3,310	1,580	71,527	45,925	4,620	21,617	72,162	2,675
そば 計		十勝	2,969	100	687	947	0	820	1,767	1,889
ナガイモ 計	網走		0	65	24,645	24,645	0	0	24,645	0
トウキ 計	網走		0	3	158千本	154千本	4千本	0	158千本	0
合計 (トウキを除く)	網走	十勝	30,727	4,645	518,659	459,483	21,180	50,709	531,372	18,014

II. 組織及び運営

1. 評議員会・役員会等の開催

(1) 評議員会等

定時評議員会（平成28年6月16日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 平成27年度財務諸表等について

事務局から平成27年度財務諸表等について説明が、また、吉田監事から監査意見書の報告があり、審議の後全員異議なく承認された。

第2号議案 理事の選任について

桑名理事から辞任の申し出があったことから、後任の理事の選任が行われた。議長の求めにより、事務局から理事候補の提案を行い、審議と決議が行われ、西川孝一氏が理事に選任された。

報告事項

事務局より平成27年度事業報告についての報告があった。

評議員懇談会（平成29年3月16日三会堂ビル会議室において開催）

懇談事項

平成29年度事業計画、平成29年度資産運用計画、平成29年度資金調達及び設備投資見込み、職員給与規程の一部改正、平成29年度収支予算等について懇談した。

(2) 理事会

第1回理事会（平成28年5月26日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 平成27年度事業報告（案）について

事務局から27年度事業報告（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 平成27年度財務諸表（案）について

事務局から27年度財務諸表（案）について説明があった後、吉田監事から監査意見書の報告がなされた。審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 平成28年度定時評議員会の開催について

理事長から、平成28年度定時評議員会を6月16日に開催することについて説明があった。審議の後、異議なく原案通り決議された。

第4号議案 理事長の退職金（案）について

事務局から役員退職給与規程の附則に係わらず、平成24年3月29日の理事会

決定に基づき、理事長の退職金を¥2,659,500円とすることについて説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

第2回理事会（平成28年7月1日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 理事長の選任について

西川孝一氏が理事長に選任された。

第3回理事会（平成29年3月16日三会堂ビル会議室において開催）

第1号議案 平成29年度事業計画（案）について

事務局から平成29年度事業計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第2号議案 平成29年度資産運用計画（案）について

事務局から平成29年度資産運用計画（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第3号議案 平成29年度資金調達及び設備投資見込み（案）について

事務局から、平成29年度資金調達及び設備投資見込み（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第4号議案 職員給与規程の一部改正（案）について

事務局から職員給与規程の一部改正（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

第5号議案 平成29年度収支予算（案）について

事務局から、平成29年度収支予算（案）について説明があり、審議の後、異議なく原案通り決議された。

報告事項

理事長及び専務理事から職務の執行状況について報告があった。

(3) 監査

監事監査

平成28年5月19日に谷口敏彦監事及び吉田克史監事による平成27年度事業及び財務諸表等についての監査を受け、適正である旨の意見があった。

2. 評議員、理事及び監事

(1) 平成29年3月31日現在

①評議員

評議員	桑原勝敏	元農林水産省種苗管理センター所長
評議員	小高良彦	穀物乾燥貯蔵施設協会理事長
評議員	染英昭	(公社)大日本農会会長
評議員	夏秋啓子	東京農業大学副学長
評議員	林久喜	筑波大学生命環境系教授
評議員	星野次汪	岩手大学名誉教授

②理事

理事長	西川孝一	
専務理事	要司	
理事	阿部光一	全国農業協同組合連合会麦類農産部長
理事	小川奎	(公財)日本植物調節剤研究協会顧問
理事	小栗邦夫	(公財)中央果実協会副理事長
理事	川部将志	前ホクレン農業協同組合連合会農産部長
理事	小巻克巳	福島県農業総合センター所長
理事	斎藤聰	(公財)日本豆類協会常務理事
理事	和田宗利	(公財)日本農林漁業振興会常務理事

③監事

監事	谷口敏彦	元農林水産省農業者大学校副校長
監事	吉田克史	(公財)日本豆類協会総務部長

(2) 評議員、理事・監事の異動

①理事

退任理事（28. 6. 30） 桑名 清文

新任理事（28. 7. 1） 西川 孝一

3. 職 員

(1) 平成29年3月31日現在

①協会本部

事務局長 寺野 重造

職 員 吉川 智春

参 与（非常勤） 佐々木一郎

②網走特産種苗センター

場 長 森 久

職 員 土山 政信

職 員 今多 友幸

職 員 丸尾 博隆

③十勝特産種苗センター

場 長 三浦 義徳

職 員 長田 恭幸

職 員 内海 宏信

職 員 竹内 浩二

事業報告の附属明細書

平成28年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。